



50000-XGE -KOSO SPORTS SUSPENSION KIT

for HONDA CIVIC/CIVIC FERIO

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買いあげ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダCIVIC/CIVIC FERIO (E-EK4) 専用に設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

【ご注意】

1. サスペンションキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等(認証工場)で行って下さい。

☆サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合は、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をして下さい。

☆素人のみでの誤った組み付け作業は、怪我や事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので(約20~30mm)、縁石、駐車場の車輪止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意下さい。

3. 本製品は、ホンダCIVIC/CIVIC FERIO(E-EK4)への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。

2. 経年変化、損傷等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 商品課 国内営業ブロック

《営業時間 9:00 ~ 18:00》

TEL. 048-462-3135

FAX. 048-462-3121

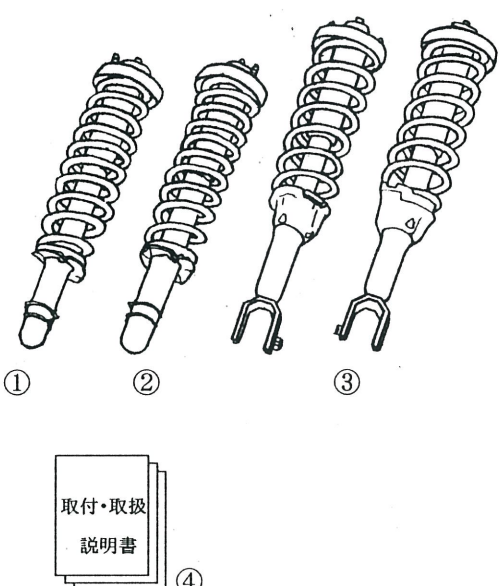
<仕様表>

※車高は20～30mm下がります

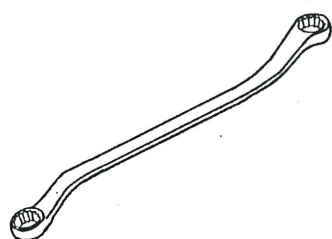
	減衰力の上昇率（スタンダード比） 伸び側 / 圧縮側	スプリングレート kg/mm	適応車種 [型式]
フロント	85% up / 88% up	K=5.5 (K=3.8)	ホンダ CIVIC CIVIC FERIO [E-EK4]
リヤ	56% up / 85% up	K=4.0 (K=2.7)	

↑ () 内はスタンダード

<部品表>

キット品番 50000-XGE-KOSO		
	構成部品番, 品名	数量
	① 51601-XGE-00S0 R. フロント ダンパ ASSY.	1
	② 51602-XGE-00S0 L. フロント ダンパ ASSY.	1
	③ 52610-XGE-00S0 リア ダンパ ASSY.	2
	④ 取付・取扱説明書（本書）	1

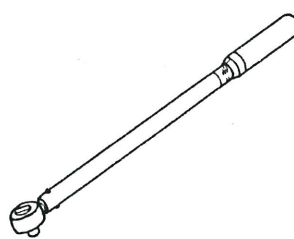
<必要工具>



メガネレンチ



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17mm

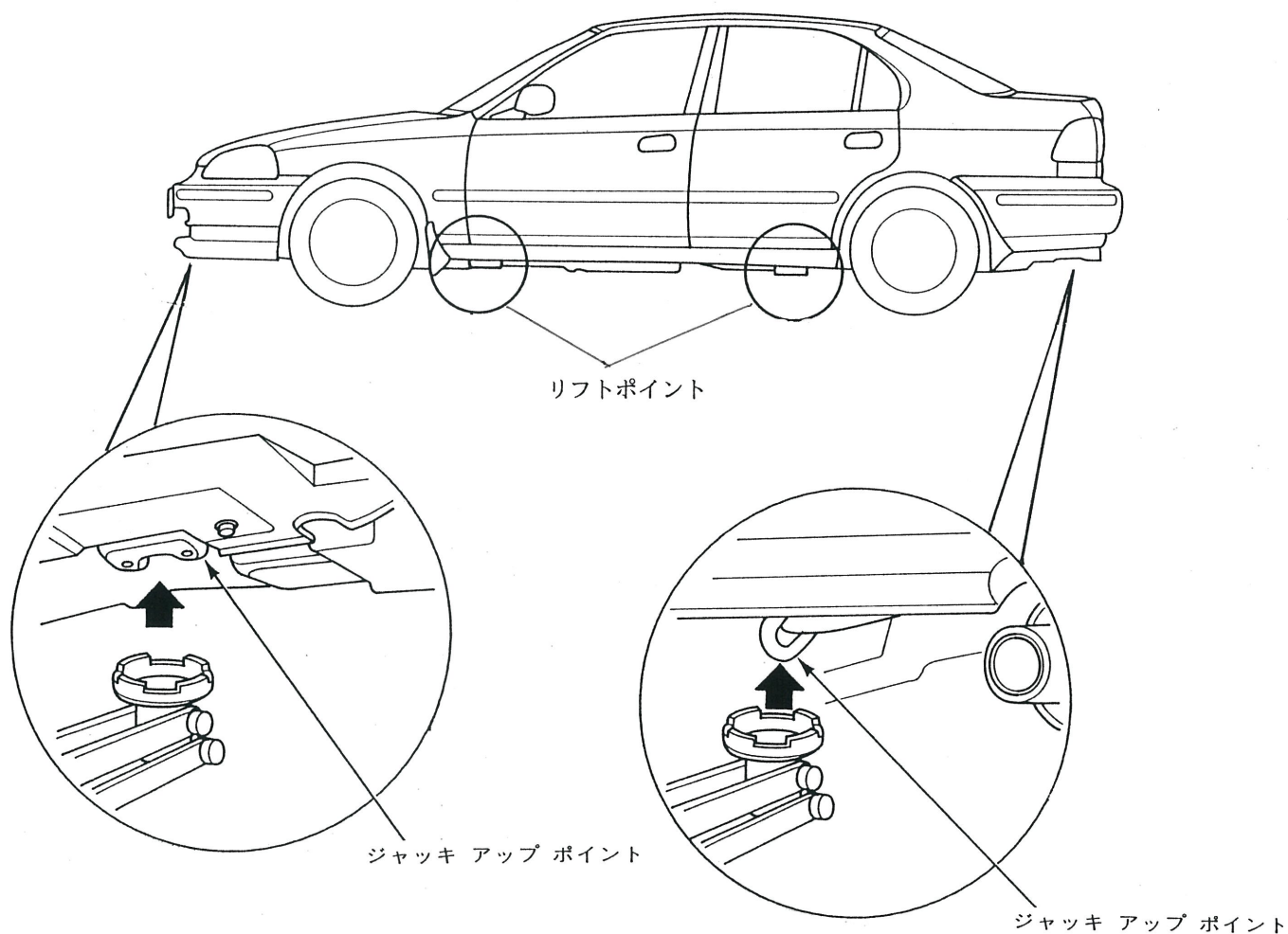


トルクレンチ

<取り付け方法>

準備

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



注意

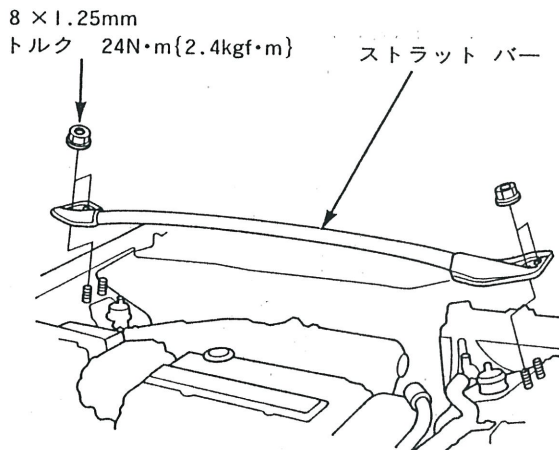
- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意する。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し安全に注意し作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対しないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車両の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかける。
- ・リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションに入れる。

1. フロントダンパの車両への組み込み

STDフロントダンパの取り外し

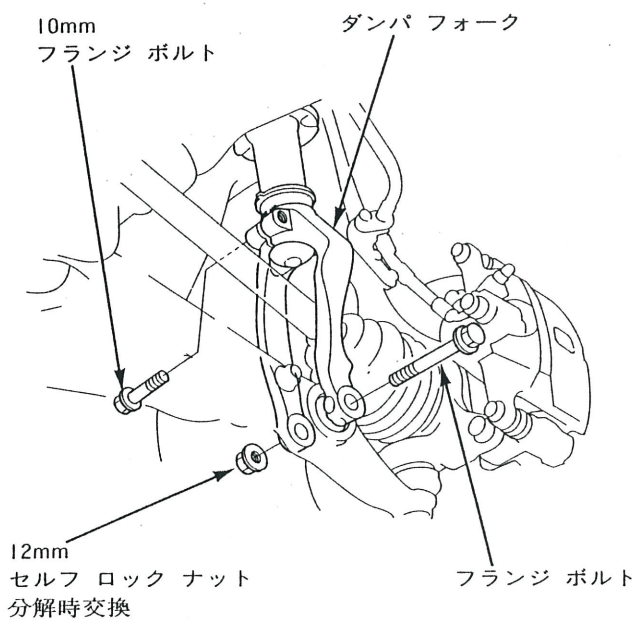
①フロント ホイールを取り外す。

②ストラット バーを取り外す。



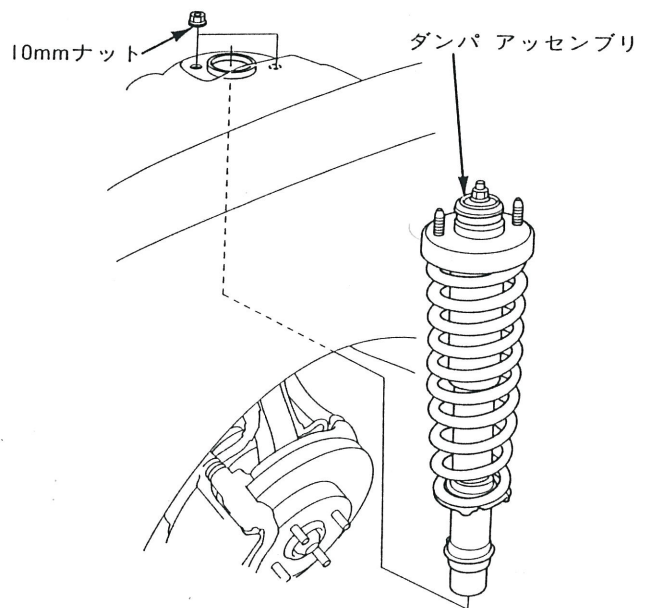
③10mmフランジ ボルトを取り外す。

④12mmセルフ ロック ナット, フランジ ボルトを外し、ダンパ フォークを取り外す。



⑤ダンパ上部の10mmナットを外し、ダンパを取り外す。

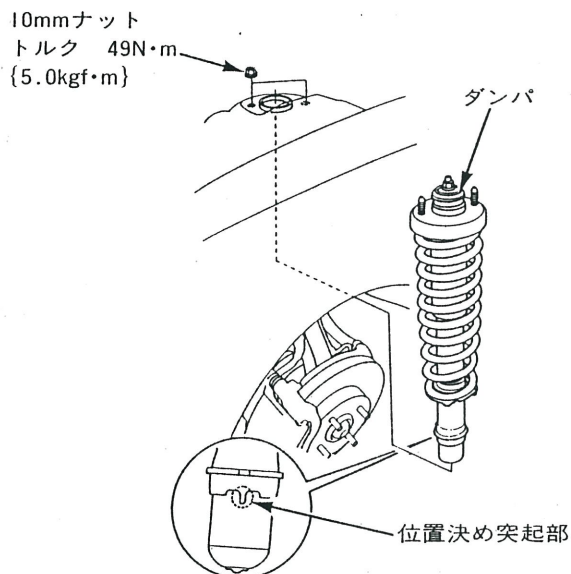
⚠・左右のダンパを逆に組み付けないよう、マークしておくか
区別して保管すること。



MUGENフロントダンパの組み込み

- ①ダンパの位置決め突起部をフレームの内側に向け、10mmナットでダンパをフレームに仮付けする。

△・左右のダンパを逆に組み付けないように注意すること。
・締め付けは車重のかかった状態で行うこと。



- ②ダンパ フォークをドライブ シャフトにまたがせてから、ダンパの位置決め突起部をダンパ フォークの溝に合わせ、10mmフランジ ボルトで仮締めする。

- ③ダンパ フォークをロア アームに仮付けする。

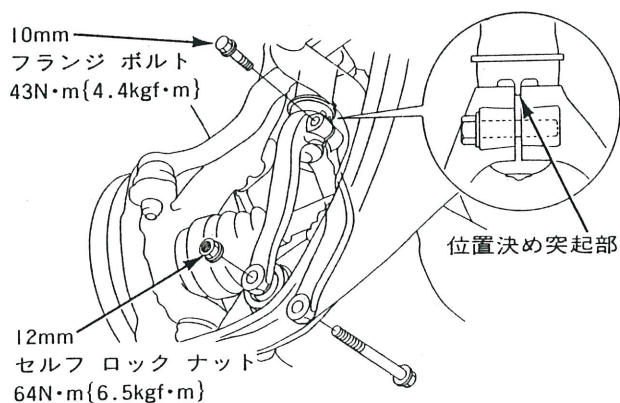
- ④ジャッキでナックル下部を、ボディがリジッド ラックから5mm程度浮き上がるまで持ち上げる。

△・ラバー ブッシュ部の締め付けは、通常の車重がかかった状態まで、ダンパを締めてから本締めを行う。

- ⑤10mmフランジ ボルトを締め付ける。

- ⑥新品の12mmセルフ ロック ナットを締め付ける。

- ⑦①で仮付けした10mmナットを締め付ける。



- ⑧ストラット バーを取り付ける。

- ⑨フロント ホイールを取り付ける。
ホイール ナット トルク 108N・m {11.0kgf・m}

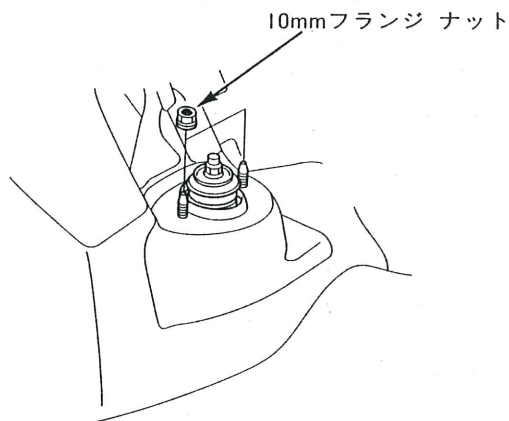
2. リヤダンパの車両への組み込み

STDリヤダンパの取り外し

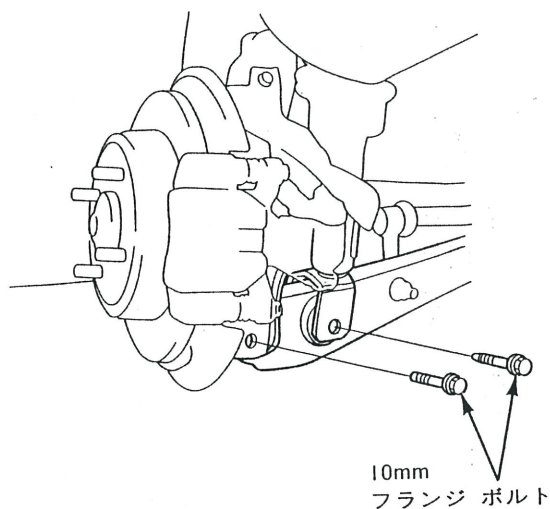
①リヤ ホイールを取り外す。

②3ドアは、リヤサイド トレイを取り外し、スピーカーを取り外す。
FERIOは、リヤシートを倒し、サイドシート バックを取り外す。トランク内装を必要分外す。

③10mmフランジ ナットを取り外す。

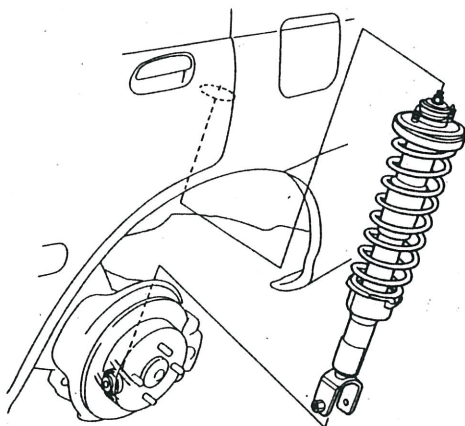


④10mmフランジ ボルトを外す。



⑤リヤ サスペンションを下げ、ダンパを取り外す。

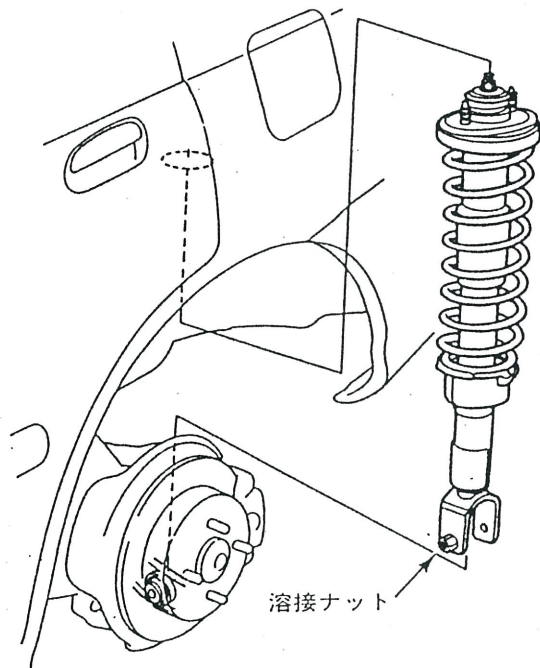
△・左右のダンパを組み間違えないよう、マークしておくか区別して保管すること。



MUGENリヤダンパの組み込み

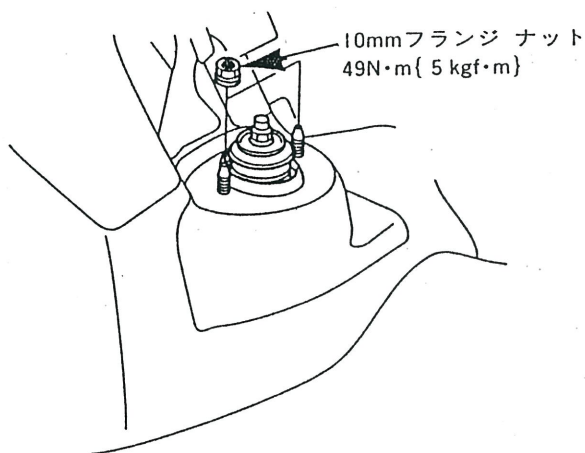
①溶接ナット部を車体前方に向け、ダンパを取り付ける。

△・左右のダンパを逆に組み付けないように注意すること。



②ダンパ上部を10mmフランジナットで車体に仮付けする。

△・締め付けは車重のかかった状態で行うこと。

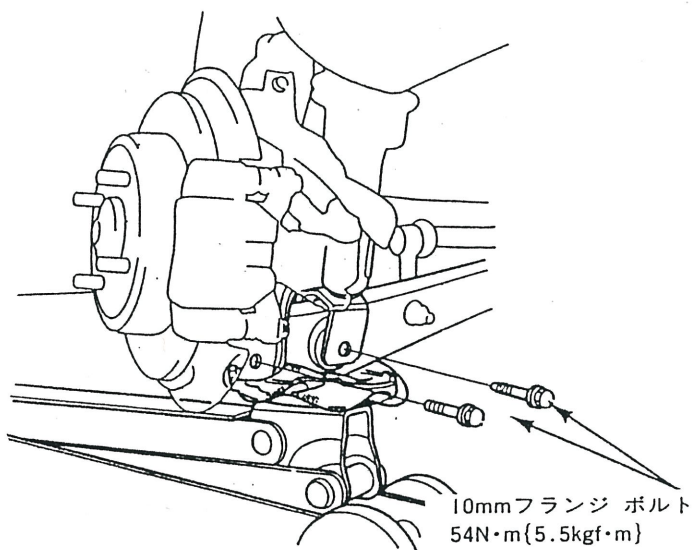


③10mmフランジボルトを仮付けする。

④ジャッキでトレーリングアーム下部をボディがリジトラックから5mm程度浮き上がるまで持ち上げる。

△・ラバー、ブッシュ部の締め付けは、通常の車重がかかった状態までダンパを縮めてから行う。

注意 ジャッキでスプラッシュガードまたはバックプレートに損傷を与えないよう注意して作業すること。



⑤10mmフランジボルトを締め付ける。

⑥②で仮付けした10mmフランジナットを締め付ける。

⑦3ドアは、外したスピーカ、リヤサイドトレイを取り付ける。
FERIOは、トランク内装、サイドシートバックを取り付け、リヤシートを元に戻す。

⑧リヤホイールを取り付ける。
ホイールナットトルク 108N・m { 11kgf・m }

⑨無限ダンパ組み込み後は、STDダンパ組み込み時より車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意する。

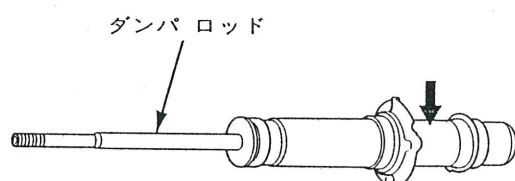
⑩ホイールアライメントの点検・調整を行う。

不要ダンパの廃却

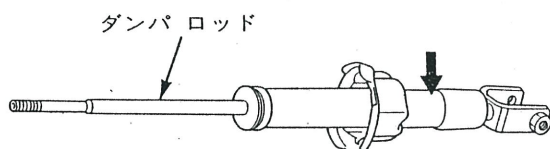
廃却する場合は、ダンパ ロッドを伸ばした状態で水平に置き、図に示す位置に直径2～3mmの穴をあけてガスを抜く。

注意 抜け出すガスは無色、無臭、無害であるがドリルの切り粉などが飛び出すこともあるので注意して作業すること。

〈フロント ダンパ ユニット：〉



〈リヤ ダンパ ユニット：〉



注意 スプリングの取り外しは、サービスマニュアルに従い、必ずスプリング コンプレッサーを使用して下さい。